

# 夏祭り30年ぶり復活

## 牧之原・勝間田区 世代を超え盆踊り

牧之原市勝間田区の住民らによる実行委は十日夜、地元公園「ゆうゆうランド」で、約三十年ぶりに夏祭りを復活させた。

協賛企業を募り、夏祭りの目玉となる盆踊りの講師を探すなど、春から準備を進めてきた。みんなで盆踊りを楽しめるようにと、踊りの振り付けを覚える事前練習も四回開いた。

実行委員長の塚本英夫さん(四〇)は「小学生のころ、にぎやかでワクワクしたのを覚えている。世代を超えて、地域のみんなで楽しめる場をつくりたかった」という。

会場には竹灯籠も展示し、地区内外から多くの来場者が訪れた。終盤にあった盆踊りでは、子どもからお年寄りまで浴衣姿の住民らが輪をつくり、太鼓の音色や威勢のいい掛け声に合わせて踊った。

祭りの復活のうわさを聞き付け、自主的に協力する人もいれば、「頑張つて」と激励してくれる人も。塚本さんは「期待の大きさを感じた。来年以降も開催したい」と話した。

(佐野周平)



盆踊りに興じる来場者たち。牧之原市のゆうゆうランドで